



2025 年 10 月 23 日

各 位

会社名 マブチモーター株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 徹
(コード番号6592 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員 伊豫田 忠人
経営企画本部長
(TEL. 047-710-1127)

**精密小型モーター及びモーションコントロール製品メーカー
日本パルスモーター株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ**

当社は、2025 年 10 月 23 日開催の取締役会において、精密小型モーター及びモーションコントロール製品メーカーである日本パルスモーター株式会社(以下、日本パルスモーター)の株式を取得し、子会社化すること(以下、「本株式取得」)について決議し、同日付で株式譲渡契約書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

当社はこれまで、小型直流モーターに特化した事業を展開してきましたが、2030 年を最終年とする「経営計画 2030」を策定し、その達成のための事業コンセプトとして「e-MOTO*」を掲げています。e-MOTO は、お客様と社会が望む多様な「動き=モーション」のソリューションを提供することにより成長を目指す事業コンセプトであり、回転に留まらない多様な「動き=モーション」を提供することで、ビジネス領域の拡大と付加価値向上の実現を目指しております。また、e-MOTO コンセプトの実現に向けて、M&Aや外部提携を積極的に活用しております。

日本パルスモーター及びその関係会社で構成される日本パルスモーターグループは、1952 年の創立以来、「動かす」そして「制御する」をテーマに、独自技術による多彩なモーションコントロールを実現し、高性能な製品を、高精度が求められる医療機器、半導体、産業機械、防衛、宇宙分野等の幅広い最先端産業分野に提供してきました。さらに、日本だけでなく、世界各国に生産拠点、販売会社を有し、お客様のグローバルで多様なものづくりに応えるネットワークと生産、販売体制も備えております。

日本パルスモーターの最大の強みであるモーターと制御系システムを組み合わせたモーションコントロールに関する高度な技術力と医療分野及び産業機器分野での豊富な知見と対応力の活用により、当社の掲げる 3 つの M 領域（モビリティ、マシーナリー、メディカル）での事業領域拡大に寄与すると考えております。モーションコントロールの高い対応力、グローバルな生産・販売体制及び商流を獲得することにより、当社グループ一体となってお客様に最適な「動き=モーション」のソリューションを提供してまいります。

* e-MOTO（イーモト）：「電気で動く」を意味する“electric”と、モーターの語源であり「動きを与える」を意味するラテン語の“moto”を組み合わせ、当社の提供価値を「動き」と定めたもの。

2. 異動する子会社（日本パルスモーター株式会社）の概要

(1)	名 称	日本パルスモーター株式会社
(2)	所 在 地	東京都文京区本郷 2-16-13

(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 増田松敏		
(4)	事業内容	1. 精密小型モーター、モータードライバー及びコントローラー、並びに電子部品等の製造販売 2. 自動化省力化機器、装置及びシステムの設計製作販売 3. 上記に関連する電気・電子機器等の輸出並びに関連機器の輸入販売		
(5)	資本金	100 百万円		
(6)	設立年月日	1952 年 5 月 1 日		
(7)	大株主及び持株比率 (注 1)	NPMホールディングス株式会社 100%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当関係はありません。	
		人的関係	該当関係はありません。	
		取引関係	該当関係はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の売上高(注2)			
決 算 期	2023 年 4 月期		2024 年 4 月期	2025 年 4 月期
売 上 高	5,916百万円 (16,983 百万円)		5,037百万円 (14,760 百万円)	3,894百万円 (10,419 百万円)

(注1) 本年10月23日時点における日本パルスモーターの大株主は記載の通りであります。本株式取得の実行前日までに、NPMホールディングス株式会社（以下、NPMホールディングス）を吸収合併消滅会社、日本パルスモーターを吸収合併存続会社とする吸収合併（以下、「本吸収合併」）を実行する予定のため、本株式取得の実行時点における日本パルスモーターの大株主は橋立 弘紀となる予定です。なお、本吸収合併の効力発生日前日までに橋立 弘紀が増田 松敏、橋立 藍子を除くNPMホールディングスのその他株主の保有する株式の一部、或いは全部を譲り受けることで、本株式取得の実行時点における日本パルスモーターの橋立 弘紀、増田 松敏、橋立 藍子による持分比率は93%以上になることが見込まれます。

(注2) 日本パルスモーターは子会社を有しておりますが、連結決算を実施していないため、上記には個別財務数値を記載し、括弧書きにて当該会社とグループ会社10社との単純合算の数値を示しております。なお、当該会社の決算月は4月であります。一部子会社の決算月は12月、1月、2月であり、それぞれの事業年度末の財務指標を単純合算しております。また、当該会社と子会社には取引関係があるため、単純合算の数値から一定の内部相殺が見込まれます。

3. 株式取得の相手先の概要

(1)	氏名	橋立 弘紀、増田 松敏、橋立藍子
(2)	上場会社と当該個人の関係	当社と当該個人の間には、資本関係、人的関係、取引関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2)	取得株式数	157,917株 (議決権の数：157,917個)
(3)	取得価額（注1）	日本パルスモーター株式会社の普通株式 6,600 百万円

(4) 異動後の所有株式数	157,917 株 (議決権の数 : 157,917 個) (議決権所有割合 : 100%)
---------------	--

(注1) 本件株式取得において、本吸収合併後の日本パルスモーターの株式 93%以上を現金対価で取得いたします。また、本株式取得後に、日本パルスモーターの株主を当社のみとし、当社の完全子会社とするための一連の手続き（以下、「スクイーズアウト手続き」）を実施することを予定しており、スクイーズアウト手続き完了までの取得価額の総額は 6,600 百万円となる予定です。

5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2025 年 10 月 23 日
(2) 契約締結日	2025 年 10 月 23 日
(3) 株式譲渡実行日	2026 年 1 月上旬（予定）

(注1) 本株式取得の資金決済は 2026 年 1 月上旬を予定しておりますが、関係当局の承認等及びその他の理由によりスケジュールは変更される可能性があります。

6. 今後の見通し

本件による当連結会計年度の連結業績及び連結財政状況に与える影響は軽微であります。

以 上

精密小型モーター及びモーションコントロール関連製品メーカー
日本パルスモーター株式会社の株式取得について
マブチモーター株式会社(証券コード 6592)



2025年10月23日

夢に力を - Actuating Your Dreams



対象会社グループ概要(1/3)



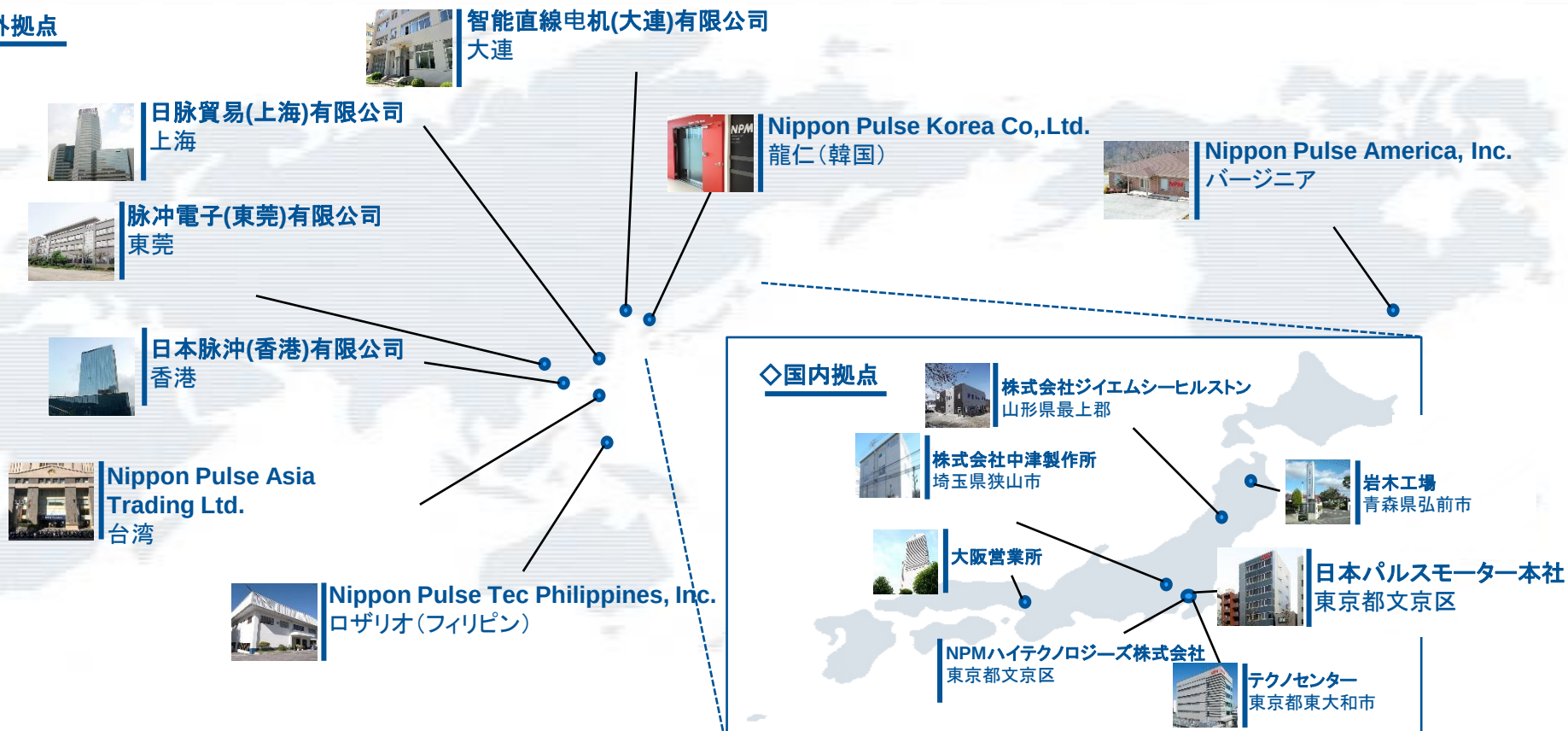
設立 : 1952年5月1日
代表者 : 代表取締役社長 増田 松敏
事業内容 : 精密小型モーター、モータードライバー及び
コントローラー並びに電子部品等の製造販売
本社所在地 : 東京都文京区
グループ拠点 : 14カ所
生産拠点 日本(青森、山形、埼玉等)、中国、フィリピン
営業拠点 日本(東京、大阪)、米国、中国、韓国等

決算期	2023年4月期	2024年4月期	2025年4月期
売上高	5,916百万円 (16,983百万円)	5,037百万円 (14,760百万円)	3,894百万円 (10,419百万円)

(注)日本パルスモーターは子会社を有しておりますが、連結決算を実施していないため、上記には個別財務数値を記載し、括弧書きにて当該会社とグループ会社10社との単純合算の数値を示しております。なお、当該会社の決算月は4月であります。一部子会社の決算月は12月、1月、2月であり、それぞれの事業年度末の財務指標を単純合算しております。また、当該会社と子会社には取引関係があるため、単純合算値から一定の内部相殺が見込まれます。

NPM 多様なものづくりに応えるグローバルな生産、販売体制と商流

◇海外拠点



NPM 顧客要望に応じて、制御、動力、ユニットまでトータルコーディネート

制御

LSIやMotionnet等の独自開発した技術的特徴のある制御関連製品



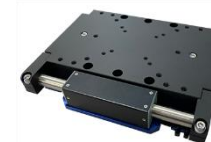
動力

幅広いサイズラインナップを有するステッピングモーターと高速、高効率、高精度位置決めが可能なシャフトモーター



ユニット

ステッピングモーターとシャフトモーターを利用した多種多様なユニット製品



NPM

幅広い製品ラインナップと高い技術力で 多彩なモーションコントロールを実現

高精度モーション コントロール技術

- 医療機器、産業機械、半導体分野などの高精度が求められる分野での豊富な実績

グローバルな 開発、生産、支援体制

- モーター、制御それぞれの社内エンジニアを保有
- 国内外で14の開発・生産・販売拠点を保有

深い業界知見と 業界知識

- 医療機器、産業機械、半導体分野等への顧客へ最適モジュール化提案が可能な応用力と企画力

日本パルスモーター社の強み

- 1 多彩なモーションコントロールを実現する製品群と高い技術力
- 2 高精度が要求される医療、産業分野での採用実績と顧客対応力
- 3 産業用ネットワーク、モーター制御に関する豊富な知見とリソース

当社の保有していない産業用ネットワーク、制御技術の取り込みと
3つのM領域でのビジネスの拡大

日本パルスモーターが当社グループに加わることで、当社の事業領域が大きく拡大
顧客へのソリューション提案力向上に寄与

e-MOTO コンセプトに基づく事業領域拡大

動きの感動と驚きを世界へ

お客様の求める「動き」を提供し、
社会とお客様の課題解決に貢献

入 力

伝 達

制 御

動 力

ユ ニ ャ ッ ト

出 力 - 動きの創出 -

標準化戦略の適用領域拡大

M&A・提携等を
検討・実行する領域

マブチモーター
自社の組織能力を周辺領域に拡大

マブチ
エレクトロマグ

マブチ
オーケン
(ポンプ)

マブチモーター
マイクロテック

マブチ
オービー
ギアシステム

日本パルスモーター
(制御、動力、ユニット)

M&A・提携等を
検討・実行する領域

3つのM領域

Mobility
EV、AGV・AMR、
パーソナルモビリティ用モーター

Machinery
ロボット、産業機器用モーター

Medical
医療機器用モーター